

運営推進会議記録

開催日時	令和3年 4月21日（水） 18時30分 ～ 19時30分	場 所	株式会社グッドライフケア 大阪本社2階研修室
参加者	診療所 医師 1名、訪問看護ST 看護師 1名、 北区包括ケアマネージャー 2名、中央区包括ケアマネージャー 1名、 介護連携支援コーディネーター 1名、法律事務所 弁護士 1名、 薬剤師 1名、グッドライフケア大阪職員 19名		
○利用者推移の数字的データの紹介と考察 ○事例紹介 ○意見交換・質疑応答			
活動内容等の評価 感染症対策の為『Zoom』を用いて本会場と併せて会議を実施 Zoom参加者 外部7名 職員8名（最大接続時） 本会場参加者 外部1名 職員11名 参加者合計27名 ・定期巡回 令和2年度月別介護度別利用者数推移 ・事例発表 認知症があり、後見人制度や医療系サービスを導入、独居生活を支えた事例 ・意見交換・質疑応答			
内容 ・定期巡回 令和2年度月別介護度別利用者数推移 ⇒過去1年間の介護1~5の比率はほぼ変わらず。要介護1のご利用者様の利用率が一番多いことがわかる。要介護1のご利用者様のサービス内容としましては内服が31件中29件となっており、うち25名の方が認知症と診断されている。 定期巡回では1回5分から20分程度の短時間でサービス提供が可能、今後もこのようなニーズは広がっていくと考えられる。 ・事例紹介 ⇒認知症があり、定期巡回随時対応型訪問介護看護を利用しながら、後見人制度や医療系サービスを導入し、現在も独居生活を続けている利用者の事例を紹介 ・質疑応答 様々な専門職の方が出入りしていたと思いますが、鍵の管理はどうしていたか ⇒鍵は預かりはしていない。集合ポストやマンションの管理人さんに協力を頂いている。 多職種の業務の中で連携を行う際の情報共有（MCS、カナミック等）なにか使用していますか？ ⇒紹介をした方は、情報共有のシステムは使用していませんが、必要であればシステムを使用することもある。 ご夫婦間でのつながりはどのようにしていたのでしょうか ⇒ご夫婦で同じ後見人なので、お互いの状況を密に連絡することが可能でした。			
事業所名	グッドライフケア24大阪	記録作成者	令和3年 4月26日 押尾 友樹

※ 原則として会議開催後2ヶ月以内にこの記録を作成・公表すること